

令和6年度学校経営計画

岡山県立玉野光南高等学校

1 校訓

自律・創造・敬愛

2 学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた心身ともに健康な人物を育てる。

3 本校の使命（ミッション）

「生徒一人ひとりの個性を最大限に伸ばす」を基本理念に、生徒の自己実現を支援し、社会で活躍できる有為な人材を育成する。

4 学校経営の方針

学科総合型高等学校の特色を活かし、基本理念を実現し、生徒や保護者の教育的ニーズに応えるべく、生徒の夢の実現のために挑戦を続ける。

5 めざす学校像

- 学校
 - ・文武両道を実践する学校
 - ・地域の教育資源を教育活動に取り入れる学校
 - ・情報発信を進める開かれた学校
- 生徒
 - ・学校生活に主体的・積極的に取り組む生徒
 - ・自己実現に向けて自らの将来像を描ける生徒
 - ・人権や個性を尊重した行動ができる生徒
- 教員
 - ・学習指導の改善に取り組む教員
 - ・生徒の個性を大切に自己実現を支援する教員
 - ・組織とチームワークを重視し協働で取り組む教員

6 学校経営目標

(1) 中期的目標

- ①指導力向上 : 時代の変化に対応できるよう、研鑽を進める
- ②学校改革 : 環境の変化に対応できる仕組みの構築と、体制の改善を進める
- ③開かれた学校 : 情報発信を進めるとともに、生徒のキャリア意識向上を目的に校外と結びついた活動に取り組む
- ④新たな挑戦 : 普通科・情報科・体育科の特徴をより明瞭にするとともに、学科総合型を活かした取組に挑戦する

(2) 今年度の重点目標と取組

「主体的・対話的な深い学び」を実践していく中で、授業力の向上に取り組み、確かな学力を育成する。また、あらゆる活動を通して、目標に向けて自己をコントロールする力や、主体的に多様な人々と連携・協働して探究的に学ぶ力を育成する。

①指導力向上と生徒育成

- ・諸活動の外部発信を進めるとともに、多様な機会を捉えて外部の力を積極的に活用する
- ・授業力向上委員会のリーダーシップのもと、授業公開やグループワークなど、教員が互いに学び合う機会の充実を図る

②変化に対応するための組織力向上と教職員の意識向上

- ・組織、行事等の改革を進め、より良い体制を作る（スリム化、再構築等）
- ・勤務負担軽減に向けた業務の削減や効率化に取り組む

③外部活力の活用と充実

- ・学校運営協議会の運営により、地域資源の活用と各学科の特色づくりを推進していく
- ・協定や地元企業等との連携等の取組の充実を図る

④各科の特色を踏まえた生徒の活動の充実と定着

- ・探究活動、発表会、校外との連携事業、情報教室等の取組の一層の充実と定着を図る
- ・各科の特色を活かした取組を一層進める